

## 生成 AI を活用したケアマネジャーの生産性向上に向けた共創開始

～ケアマネジャーの業務負担を軽減し、介護業界が直面している人材不足問題の解決をめざす～

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション(代表取締役会長兼 CEO 下村 隆彦、大阪市北区、以下「チャーム・ケア」と)と株式会社 NTT DX パートナー(代表取締役社長 阿部 隆、東京都新宿区、以下「NTT DX パートナー」)は、ケアプラン作成に特化した生成 AI システム「(仮称)AI ケアプランナー、以下 AI ケアプランナー」の開発を 2025 年 6 月 2 日(月)より開始します。

「AI ケアプランナー」は、生成 AI に厚生労働省の「適切なケアマネジメントの手引き」などの最新情報<sup>※1</sup>を学習させ、介護記録システムなどで取得した要介護者の個人データを読み込ませることで、これまでケアマネジャーの大きな負担となっていたケアプラン作成の大部分を自動化するシステムです。2025 年秋より本実装に着手し、2026 年春にチャーム・ケアが運営する介護付き有料老人ホームへの現場投入をめざします。

※1 適切なケアマネジメント手法の策定、普及推進 | 厚生労働省

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi\\_kaigo/kaigo\\_koureisha/hoken/jissi\\_00006.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/hoken/jissi_00006.html)

### 1. 背景

日本における 65 歳以上の高齢者数は、2025 年には 3,653 万人、2043 年にはピーク(3,953 万人)を迎える予測となっており、75 歳以上高齢者の全人口に占める割合も 2060 年には、25%を超える見込みです<sup>※2</sup>。

ケアマネジャーは、要介護者などが適切な支援サービスが受けられるよう、個々人に合ったケアプランを作成し、自治体やサービス事業者などとの連絡調整を行う専門職で、高齢化が進む日本社会において、その役割がますます重要になってきています。しかし、ケアマネジャーの従事者数は、平成 30 年度の約 19 万人をピークに、令和 4 年度は約 18 万人と、高齢者の増加と反比例するように減少傾向になっています<sup>※3</sup>。

要介護者や家族からの幅広い相談・依頼への多様な対応が求められる中、ケアプラン作成は介護サービス利用開始時・介護認定更新時だけでなく、心身状態の変化に伴うニーズの変更に合わせて定期的に行う必要があります。ケアマネジャーの稼働を圧迫しています。

そこで、ICT 導入により各種データ収集が可能な環境が整っているチャーム・ケアと、さまざまな生成 AI システムの開発実績がある NTT DX パートナーが連携し、生成 AI を活用したケアプラン作成の課題解決に取り組むこととしました。

※2 出典:厚生労働省「ケアマネジメントに係る現状・課題」P11 <https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001244391.pdf>

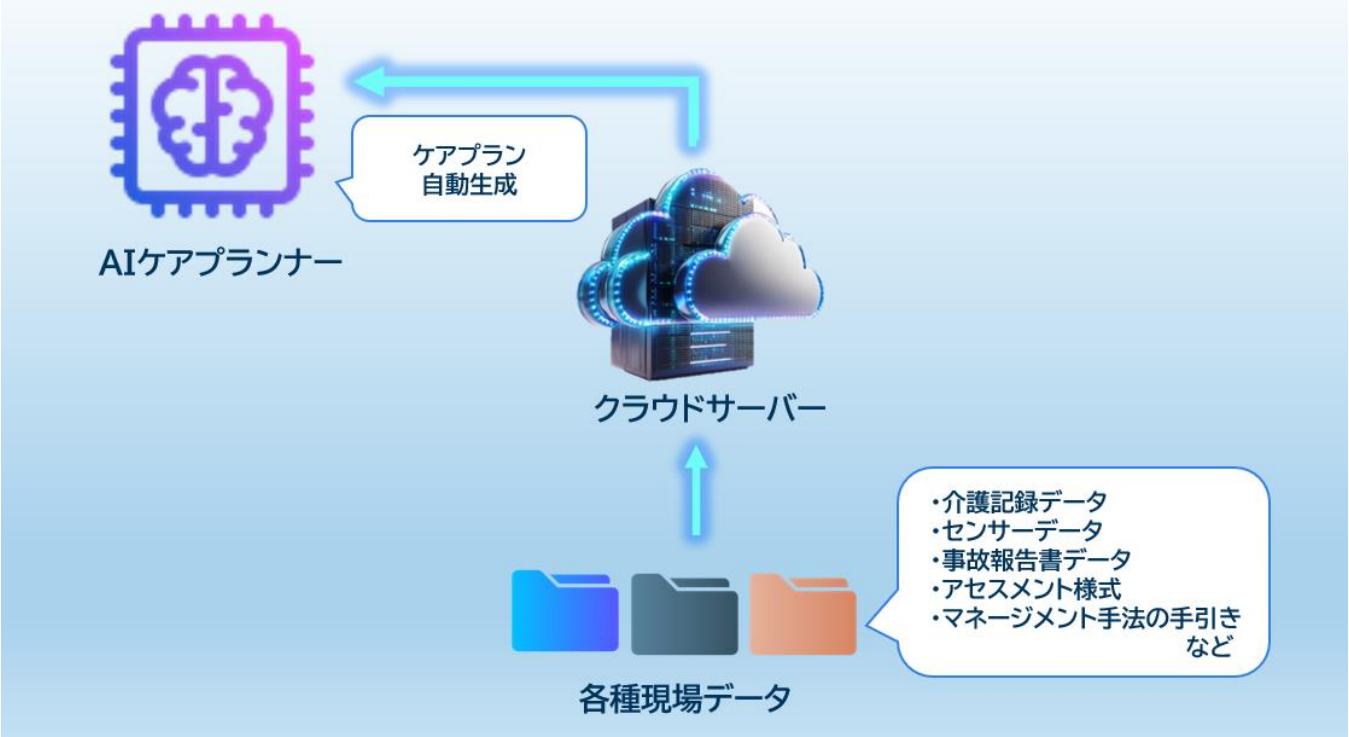
※3 出典:厚生労働省「ケアマネジメントの在り方について」P23 <https://www.mhlw.go.jp/content/12300000/001267008.pdf>

### 2. 「AI ケアプランナー」概要

チャーム・ケアが運営する介護付き有料老人ホームで収集したさまざまなデータをクラウドサーバーに集約し、生成 AI を活用し自動でケアプランを作成するシステムです。PoC 期間中に、現在ケアプランを作成してい

るケアマネジャーとのすり合わせを繰り返し、現場で実用可能なシステムにブラッシュアップしていきます。本システムにより、ケアマネジャーがケアプラン作成に費やす時間を月35時間程度削減することを見込んでいます。

【データ連携イメージ】



【特長】

- ・老人ホーム向けの AI ケアプラン作成システム(既存システムは在宅ケア向けがほとんど)
- ・ケアマネジャーごとの知識や経験の差を AI が補完
- ・将来的にはアセスメント※4 作成の自動化を視野に入れたシステム

※4 要介護者の状況を把握し、適切なケアプランを作成するために行う評価・査定

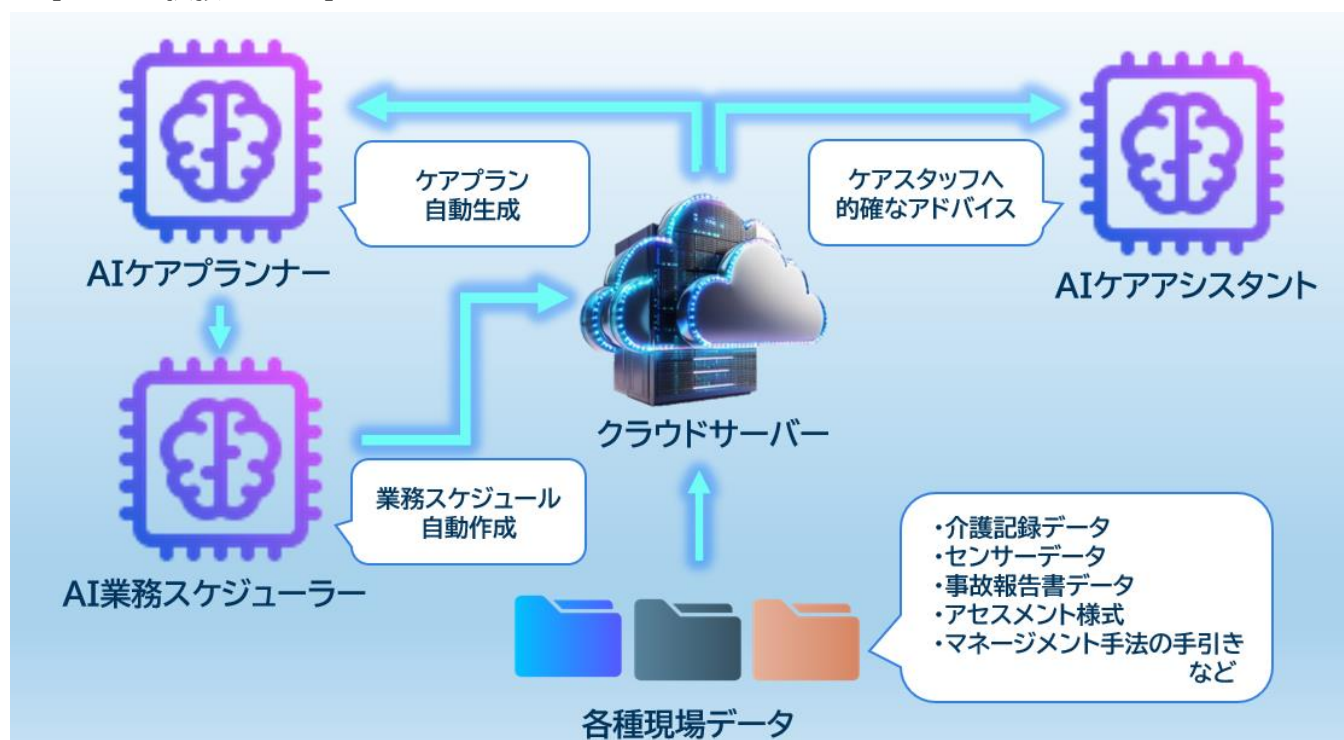
3. 各社の役割

チャーム・ケア	実証フィールドの提供、現場データの提供、既存ケアマネジャーのナレッジ標準化
NTT DX パートナー	AI 全体コンサルティング、アーキテクチャ設計、システム開発・運用

4. 今後の展開

「AI ケアプランナー」による、よりきめ細かなケアプラン作成をめざすとともに、ケアスタッフの早期立ち上げおよびスキル標準化を実現する「(仮称)AIケアアシスタント」と、ケアスタッフの業務スケジュールの自動作成により、さらなる現場負荷軽減を実現する「(仮称)AI 業務スケジューラー」に拡張させ、介護現場で働く皆さまに対して DX 化を加速することで、介護業界の生産性向上や人材不足課題の解決をめざします。

【システム拡張イメージ】



5. 本件に関するお客さまからの問い合わせ先

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション ccc@charmcc.jp

株式会社 NTT DX パートナー info@nttdxpn.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション 介護 DX 推進課 大野

---

株式会社チャーム・ケア・コーポレーション 概要

株式会社チャーム・ケア・コーポレーションは、「高齢者生活サービスを中心として、お客様お一人おひとりの価値観を大切にし、お客様にあった魅力的な生活を提案する」という企業理念のもと、東京・神奈川・大阪・兵庫・京都・奈良・滋賀の都府県において有料老人ホームを展開している企業です。

<https://www.charmcc.jp/>

株式会社 NTTDX パートナー 概要

株式会社 NTTDX パートナーは、NTT 東日本グループがこれまで通信分野で培ってきた技術・ノウハウに加え、さまざまな企業との連携により、地域の企業や自治体の持つ可能性や魅力を最大限まで引き出し自走するための支援を「DX」という切り口から行うパートナー企業です。

<https://www.nttdxpn.co.jp/>